

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		入居者の空きが出た時の待機者がいない時がある。	グループ9人という人員を満たし、人との交流の場を作り、認知症の進行を防ぐ。	質の向上を高めることによって、グループホームの評価を上げ地域に発展していく。	3ヶ月
2		重度化や終末期に向けた方針の共有と支援。	終末期のケアの取り組みの再確認をする。	職員のメンタルケアも大切なことで、近くの僧侶の話聞く場をもうけていく。	3ヶ月
3		施設内の衛生管理、汚物の処理の仕方と職員の感染予防に対する意識向上。	利用者、職員の健康管理。	感染経路の遮断。 ケア前、後の手洗い、汚物処理時手袋着用し、簡潔処理を徹底する。咳エチケット、マスク着用。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。